

泉屋周一 教授 最終講義

平成30年 2月 19日(月) 16:00~

会場：学術交流会館 大講堂

※13:30より Workshop が開催されます

プログラム

13:30-14:30* Prof. Farid Tari (ICMC-USP)

14:30-15:30* Prof. Stanislaw Janeczko (Warsaw)

(*:workshop)

15:30-16:00 休憩

16:00-17:30 泉屋先生最終講義

応用特異点論への途

My way to Applied Singularity Theory

「応用特異点論」という分野は 1998 年に出版された石川剛郎氏との共著の著作(応用特異点論、共立出版)以前には存在しなかった分野です。当時、主に応用を目指して特異点論を研究していた身として、著書にその想いを託したものです。その後、特異点論の大家である Arnol' d がどこかに「応用数学という分野など存在しない、あるのは数学の応用だけだ」と書いていたのを見て、「応用特異点論」などと言ったら怒られるのではないか? と思い、英語では未だにこの分野名を使ったことはありません。この講演では、私が「応用特異点論」を研究するに至った途筋と今後の展望について、少年期のころからの生活等を回顧しながら述べていきたいと思います。数学の分野名とか論文名とかはもちろん登場しますが、数学的内容については、翌日と翌々日の研究集会で詳しく述べる予定であり、聴衆としては、数学者を想定していません。

懇親会

最終講義終了後は、別会場にて懇親会を開催いたします。併せてご参加ください。

※懇親会へのご参加につきましては、お申し込みが必要です。親和会委員あるいは数学事務にお問い合わせください。

開始：18:00 ~

会場：ホテルマイステイズ札幌アспен
(札幌市北区北 8 条西 4-5)

期限：平成 30 年 1 月 19 日 (金) まで
(会費は 6,500 円程度を予定しております)

Workshop: 特異点論とその応用

【泉屋先生退職記念研究集会】

2月19日(月)~22日(木)

場所：学術交流会館大講堂 (19日)
理学部 4 号館 501 教室 (20~22日)

主催者：石川剛郎 (北大), 大本亨 (北大),
高橋雅朋 (室工大), 佐治健太郎 (神戸大)

URL:

<http://www.mmm.muroran-it.ac.jp/~masatomo/Izumiyaya2018.html>

<http://www.mmm.muroran-it.ac.jp/~masatomo/Izumiyaya2018e.html>